

千葉県企業経営動向調査 (2006年4～6月期)

概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業）は2期連続で悪化し、水準も2期連続で「悪化」超となった。
 - ・ 製造業では大企業、中小企業とも改善したが、非製造業では大企業、中小企業とも悪化した。
 - ・ 先行きのBSIは製造業、非製造業とも改善し「好転」超の見込み。
2. 売上BSI（全産業）は2期連続で悪化し、水準も2期連続で「減少」超となった。
 - ・ 製造業では大企業が改善し、中小企業は悪化した。非製造業では大企業、中小企業とも悪化した。
 - ・ 先行きのBSIは製造業は「減少」超、非製造業は「増加」超の見込み。
3. 収益BSI（全産業）は2期連続で悪化し、水準も2期連続で「悪化」超となった。
 - ・ 先行きのBSIは製造業、非製造業とも改善の見込み。
4. 販売価格BSI（全産業）は2期連続で改善した。
 - ・ 製造業では大企業、中小企業とも改善したが、非製造業では大企業、中小企業とも悪化した。
5. 06年度設備投資計画額（全産業）は、05年度実績比△2.0%の減少となった。製造業では同△27.4%減少したが、非製造業では同+18.1%増加した。
6. 雇用BSI（全産業）は8期連続で「不足」超となった。
 - ・ 製造業は「不足」超幅が拡大、非製造業は「不足」超幅が縮小した。

千葉経済センター

(財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

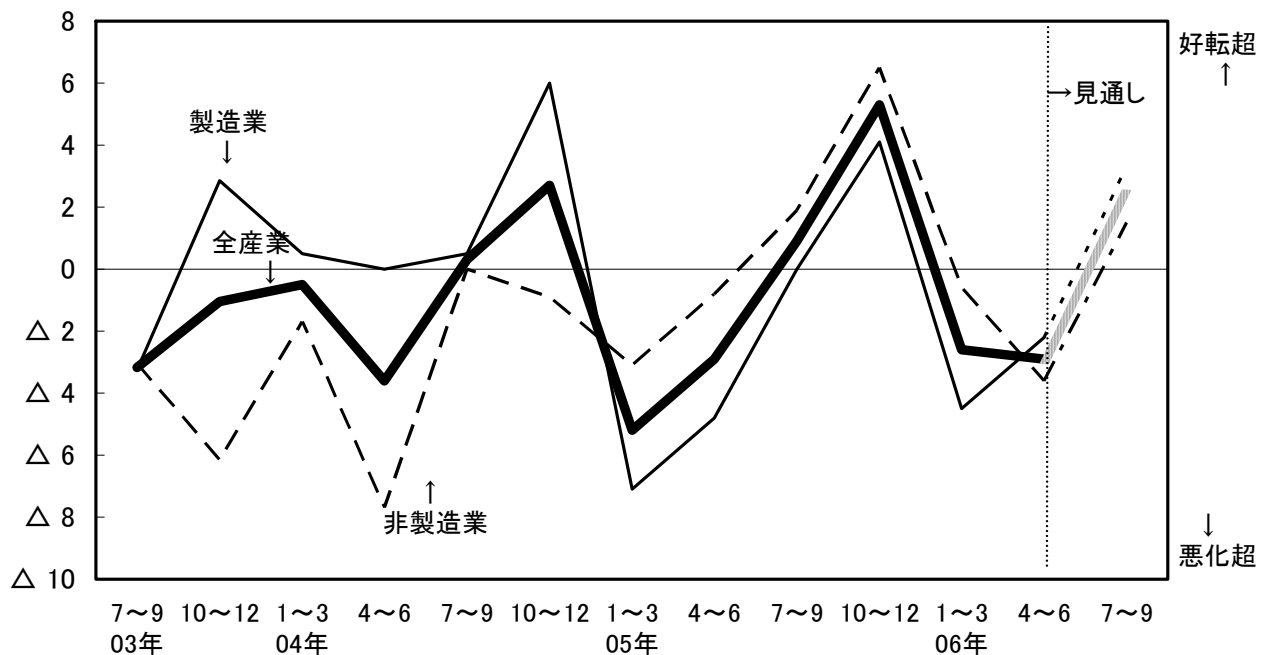
06年4～6月期の企業の業況判断BSI（全産業）は△2.9と2期連続で悪化、水準も2期連続で「悪化」超となった。製造業は△2.2で前回（1～3月期）比+2.3改善、大企業、中小企業ともに改善した。非製造業は△3.6と同△3.0悪化、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別にみると、食料品、石油・化学、金属製品、運輸・倉庫などが改善したが、輸送用機械、その他製造、小売、サービスなどは悪化した。

先行き（4～6月期）の業況判断BSI（全産業）は2.4（実績比+5.3）と、「好転」超の見込み。

	05年度				06年度			
	実績				見通し			
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	実績比	
全産業	0.9	5.3	△2.6	△2.9	△0.3	2.4	5.3	
製造業	0.0	4.1	△4.5	△2.2	2.3	3.3	5.5	
大企業	3.1	3.9	△1.2	△1.1	0.1	2.1	3.2	
中小企業	△1.1	4.1	△5.5	△2.6	2.9	3.7	6.3	
非製造業	1.9	6.5	△0.6	△3.6	△3.0	1.5	5.1	
大企業	7.1	10.5	2.6	△1.8	△4.4	7.9	9.7	
中小企業	△2.5	2.8	△3.5	△5.4	△1.9	△4.8	0.6	

	05年度				06年度			
	実績				見通し			
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	実績比	
食料品	△6.7	2.9	△8.4	1.5	9.9	1.5	0.0	
石油・化学	1.8	5.8	△13.0	△1.8	11.2	1.8	3.6	
プラスチック	△4.2	△4.2	△11.1	△18.8	△7.7	△6.3	12.5	
窯業・土石	8.8	△3.4	△7.2	△10.7	△3.5	14.3	25.0	
鉄鋼・非鉄金属	10.7	11.6	0.0	△4.2	△4.2	4.2	8.4	
金属製品	0.0	5.6	△7.4	11.6	19.0	5.8	△5.8	
一般・精密機械	14.3	3.6	△6.3	△3.1	3.2	18.8	21.9	
電気機械	△11.1	22.2	16.7	15.0	△1.7	10.0	△5.0	
輸送用機械	△7.7	△10.0	3.9	△14.3	△18.2	3.9	18.2	
その他製造	△3.9	9.5	4.0	△10.9	△14.9	△13.7	△2.8	
建設	△7.9	0.0	△8.3	△4.6	3.7	△9.1	△4.5	
運輸・倉庫	7.9	19.5	△10.8	2.9	13.7	5.6	2.7	
卸売	5.4	13.2	△3.2	1.7	4.9	7.2	5.5	
小売	5.4	0.0	1.4	△10.6	△12.0	△6.1	4.5	
ホテル・旅館	12.5	0.0	△3.6	0.0	3.6	11.6	11.6	
サービス	△4.4	6.1	5.9	△4.9	△10.8	3.9	8.8	

グラフー1 業況判断実績・見通しBSIの推移〔全産業・製造業・非製造業〕
（好転－悪化）



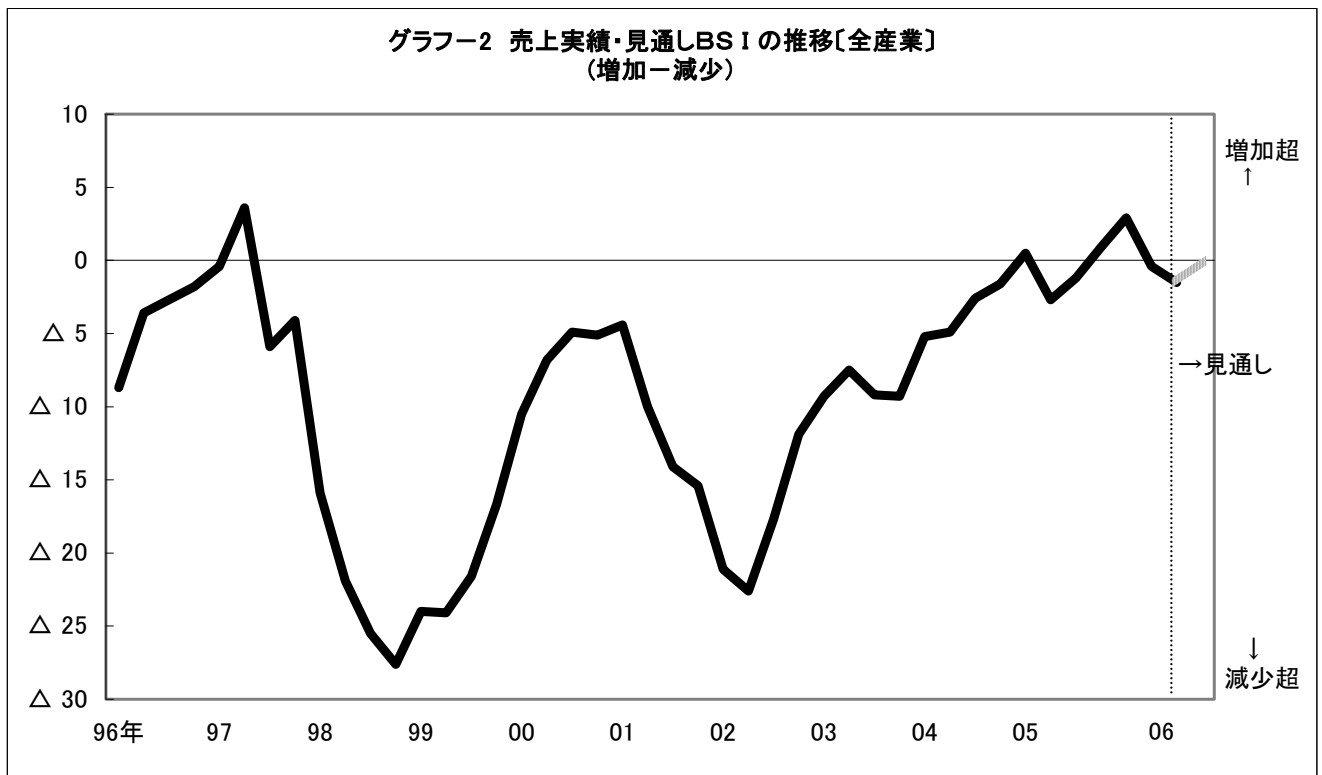
2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上実績BSI（全産業）は△1.5と2期連続で悪化、水準も2期連続で「減少」超となった。製造業は0.3と前年比△0.2悪化、大企業は改善、中小企業は悪化した。非製造業も△3.3と同△1.8悪化、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別にみると、窯業・土石、金属製品、一般・精密機械、運輸倉庫などが改善したが、プラスチック、鉄鋼・非鉄、その他製造、ホテル・旅館などが悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は0.0で実績比+1.5改善見込み。

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前年比	7～9月	実績比
全産業	0.9	2.9	△0.4	△1.5	△1.1	0.0	1.5
製造業	0.5	4.3	0.5	0.3	△0.2	△0.8	△1.1
大企業	△1.1	6.9	0.0	1.1	1.1	△2.1	△3.2
中小企業	1.1	3.3	0.8	0.0	△0.8	△0.4	△0.4
非製造業	1.4	1.4	△1.5	△3.3	△1.8	0.9	4.2
大企業	4.7	5.9	1.3	△0.6	△1.9	5.5	6.1
中小企業	△1.5	△2.8	△3.9	△6.0	△2.1	△3.7	2.3

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前年比	7～9月	実績比
食料品	△8.4	△4.2	△4.9	△4.5	0.4	△7.4	△2.9
石油・化学	0.0	5.8	0.0	3.5	3.5	△6.9	△10.4
プラスチック	△4.2	0.0	0.0	△18.8	△18.8	△14.3	4.5
窯業・土石	15.6	△3.4	△7.2	3.4	10.6	13.3	9.9
鉄鋼・非鉄金属	14.3	11.6	4.6	△4.2	△8.8	△8.4	△4.2
金属製品	△3.4	12.5	5.6	12.0	6.4	5.8	△6.2
一般・精密機械	17.9	3.4	△6.3	0.0	6.3	12.5	12.5
電気機械	△33.4	27.8	27.8	25.0	△2.8	20.0	△5.0
輸送用機械	14.3	6.3	3.9	△3.4	△7.3	△3.4	0.0
その他製造	△3.9	△2.5	△2.0	△10.9	△8.9	△8.7	2.2
建設	△13.2	△2.4	0.0	2.3	2.3	△2.5	△4.8
運輸・倉庫	2.6	11.8	△3.4	6.3	9.7	5.9	△0.4
卸売	8.1	3.9	△6.3	△8.3	△2.0	△5.4	2.9
小売	6.8	6.8	△4.2	△7.4	△3.2	△1.5	5.9
ホテル・旅館	3.1	△16.7	7.2	△3.9	△11.1	3.9	7.8
サービス	△2.6	△1.1	0.9	△2.9	△3.8	4.8	7.7



3. 生産・操業状況・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI (グラフー3・4)

生産BSI (製造業) は $\Delta 0.6$ で前环比 $+0.6$ 改善、水準は2期連続「減少」超となった。大企業は4.3 (前环比 $\Delta 0.4$)と「増加」超となったが、中小企業は $\Delta 2.3$ (同 $+0.8$)と「減少」超となった。業種別には、金属製品、一般・精密機械などは改善したが、プラスチック、輸送用機械、その他製造などは悪化した。

先行きの生産BSI (全産業) は0.0と実績比 $+0.6$ 改善見込み。

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比	7~9月	実績比	
製造業	$\Delta 1.6$	6.2	$\Delta 1.2$	$\Delta 0.6$	0.6	0.0	0.6	
大企業	2.1	11.0	4.7	4.3	$\Delta 0.4$	0.0	$\Delta 4.3$	
中小企業	$\Delta 2.9$	4.3	$\Delta 3.1$	$\Delta 2.3$	0.8	0.0	2.3	

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比	7~9月	実績比	
食料品	$\Delta 1.8$	1.5	$\Delta 5.2$	$\Delta 4.9$	0.3	$\Delta 4.8$	0.1	
石油・化学	$\Delta 5.6$	5.8	$\Delta 7.4$	$\Delta 5.2$	2.2	$\Delta 5.2$	0.0	
プラスチック	$\Delta 11.6$	4.2	$\Delta 5.6$	$\Delta 25.0$	$\Delta 19.4$	$\Delta 12.5$	12.5	
窯業・土石	12.5	3.6	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	
鉄鋼・非鉄金属	11.6	12.5	0.0	$\Delta 4.2$	$\Delta 4.2$	$\Delta 9.1$	$\Delta 4.9$	
金属製品	$\Delta 5.0$	10.7	$\Delta 3.7$	15.4	19.1	1.9	$\Delta 13.5$	
一般・精密機械	15.4	$\Delta 7.2$	$\Delta 3.6$	10.0	13.6	13.4	3.4	
電気機械	$\Delta 31.3$	27.8	27.8	20.0	$\Delta 7.8$	20.0	0.0	
輸送用機械	0.0	3.9	8.3	$\Delta 7.2$	$\Delta 15.5$	0.0	7.2	
その他製造	$\Delta 4.4$	8.8	0.0	$\Delta 10.5$	$\Delta 10.5$	$\Delta 8.3$	2.2	

(2) 操業度実績・見通しBSI (グラフー3)

操業度BSI (製造業) は $\Delta 0.6$ と前环比 $\Delta 1.5$ 悪化し、水準は3期ぶりに「低下」超となった。大企業は1.1と同 $\Delta 2.4$ 悪化し、中小企業も $\Delta 1.2$ と同 $\Delta 1.2$ 悪化した。業種別には、食料品、金属製品、一般・精密機械は改善したが、プラスチック、輸送用機械、その他製造などは悪化した。

先行きの操業度BSI (全産業) は $\Delta 2.0$ と実績比 $\Delta 1.4$ 悪化見込み。

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比	7~9月	実績比	
製造業	$\Delta 1.1$	4.0	0.9	$\Delta 0.6$	$\Delta 1.5$	$\Delta 2.0$	$\Delta 1.4$	
大企業	$\Delta 3.1$	9.0	3.5	1.1	$\Delta 2.4$	$\Delta 1.1$	$\Delta 2.2$	
中小企業	$\Delta 0.4$	2.0	0.0	$\Delta 1.2$	$\Delta 1.2$	$\Delta 2.3$	$\Delta 1.1$	

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比	7~9月	実績比	
食料品	0.0	4.4	$\Delta 6.9$	$\Delta 4.7$	2.2	$\Delta 6.3$	$\Delta 1.6$	
石油・化学	$\Delta 3.6$	2.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 6.9$	$\Delta 1.3$	$\Delta 6.9$	0.0	
プラスチック	$\Delta 7.7$	$\Delta 4.6$	0.0	$\Delta 18.8$	$\Delta 18.8$	$\Delta 12.5$	6.3	
窯業・土石	9.4	0.0	3.9	$\Delta 3.6$	$\Delta 7.5$	10.8	14.4	
鉄鋼・非鉄金属	3.9	4.2	5.0	0.0	$\Delta 5.0$	$\Delta 4.6$	$\Delta 4.6$	
金属製品	$\Delta 1.7$	5.4	$\Delta 1.9$	9.7	11.6	$\Delta 1.9$	$\Delta 11.6$	
一般・精密機械	7.7	3.6	0.0	10.0	10.0	13.3	3.3	
電気機械	$\Delta 21.5$	27.8	27.8	20.0	$\Delta 7.8$	15.0	$\Delta 5.0$	
輸送用機械	3.6	3.9	8.3	$\Delta 3.6$	$\Delta 11.9$	0.0	3.6	
その他製造	$\Delta 6.9$	0.0	5.3	$\Delta 5.6$	$\Delta 10.9$	$\Delta 13.9$	$\Delta 8.3$	

(3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は△1.3 で前环比+0.1 改善したが、水準は2期連続「減少」超となった。大企業は△1.1 と同△3.6 悪化し、中小企業は△2.8 と横ばい。業種別には、食料品、金属製品、建設などは改善したが、プラスチック、輸送用機械、その他製造などは悪化した。

先行きの受注BSI (全産業) は△1.1 と実績比+0.2 改善見込み。

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比	7～9月	実績比	
製造業+建設業	△ 3.5	2.9	△ 1.4	△ 1.3	0.1	△ 1.1	0.2	
製造業	△ 2.4	3.5	△ 1.5	△ 2.3	△ 0.8	△ 0.9	1.4	
大企業	0.0	7.3	2.5	△ 1.1	△ 3.6	2.2	3.3	
中小企業	△ 3.3	2.0	△ 2.8	△ 2.8	0.0	△ 2.1	0.7	

※非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比	7～9月	実績比	
食料品	△ 4.2	△ 3.3	△ 9.3	△ 3.9	6.0	△ 3.3	0.0	
石油・化学	△ 3.6	6.3	△ 5.8	△ 5.4	0.4	△ 7.2	△ 1.8	
プラスチック	△ 15.4	0.0	5.6	△ 18.8	△ 24.4	△ 12.5	6.3	
窯業・土石	14.7	△ 6.7	△ 3.6	△ 6.7	△ 3.1	10.7	17.4	
鉄鋼・非鉄金属	0.0	8.3	△ 5.0	△ 4.2	0.8	△ 9.1	△ 4.9	
金属製品	△ 6.7	10.7	0.0	16.0	16.0	0.0	△ 16.0	
一般・精密機械	15.4	△ 3.6	△ 9.4	△ 10.0	△ 0.6	13.3	23.3	
電気機械	△ 27.8	27.8	27.8	22.2	△ 5.6	16.7	△ 5.5	
輸送用機械	7.2	0.0	9.1	△ 7.2	△ 16.3	0.0	7.2	
その他製造	△ 6.5	2.8	0.0	△ 11.1	△ 11.1	△ 8.9	2.2	
建設	△ 13.9	△ 2.5	0.0	7.5	7.5	△ 2.5	△ 10.0	

(4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

在庫BSI (全産業) は1.4 (前环比△0.7) と2期ぶりに改善したが、水準は2期連続で「過大」超となった。製造業は0.6 と前环比△3.2 改善、大企業、中小企業ともに改善した。非製造業は2.7 と同+3.2 悪化、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別には、プラスチック、鉄鋼・非鉄金属、サービスなどで「過大」超となり、窯業・土石、電気機械、輸送用機械、建設は「不足」超となった。

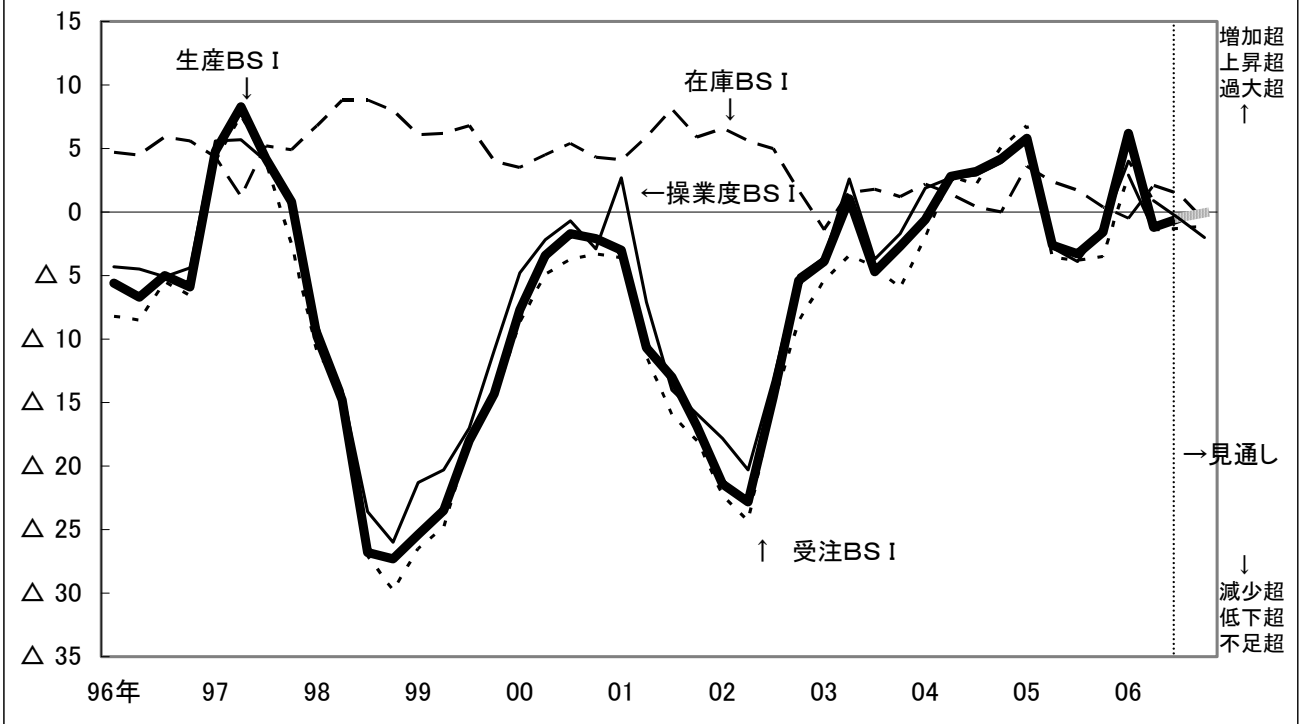
先行きの在庫BSI (全産業) は、△0.7 (実績比△2.1) と「不足」超となる見込み。

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比	7～9月	実績比	
全産業	0.4	△ 0.5	2.1	1.4	△ 0.7	△ 0.7	△ 2.1	
製造業	0.6	△ 1.9	3.8	0.6	△ 3.2	△ 0.6	△ 1.2	
大企業	4.3	△ 2.0	7.2	3.3	△ 3.9	0.0	△ 3.3	
中小企業	△ 0.7	△ 1.9	2.7	△ 0.4	△ 3.1	△ 0.8	△ 0.4	
非製造業	0.0	1.6	△ 0.5	2.7	3.2	△ 0.9	△ 3.6	
大企業	△ 1.6	0.0	△ 0.9	2.4	3.3	△ 1.6	△ 4.0	
中小企業	1.7	3.6	0.0	2.9	2.9	0.0	△ 2.9	

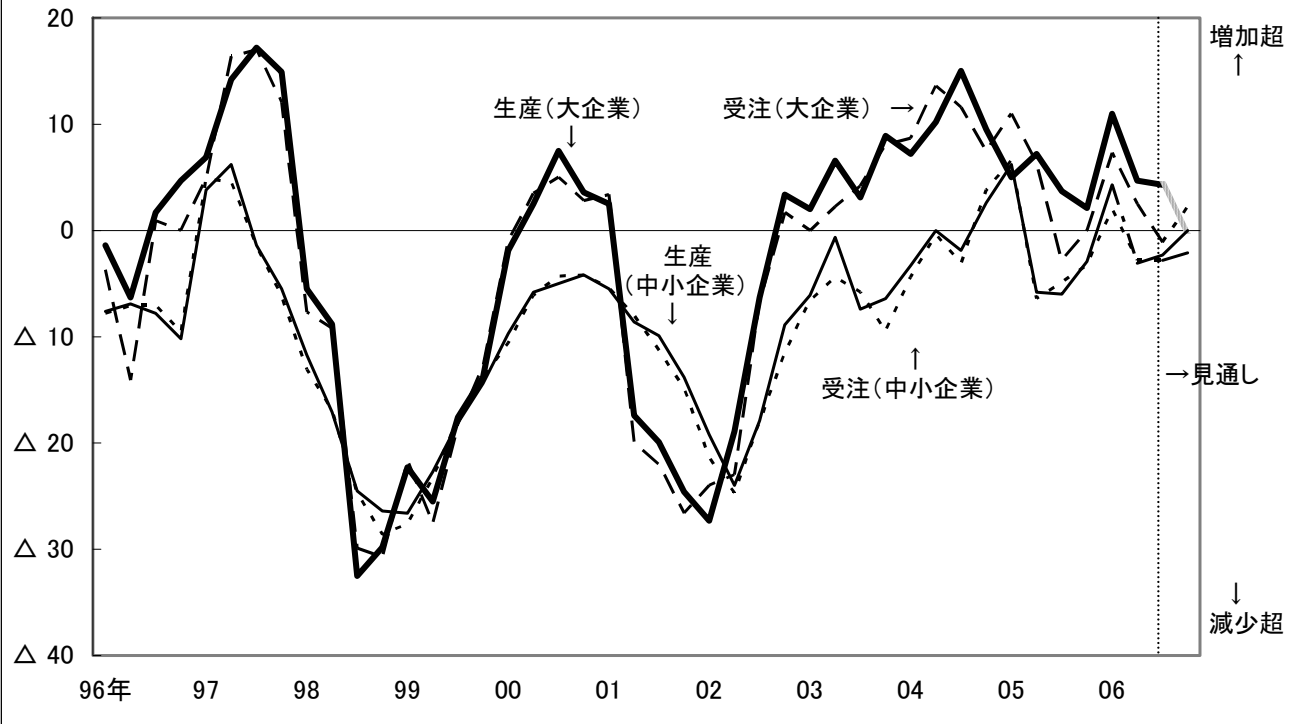
注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比	7～9月	実績比	
食料品	△ 3.7	△ 2.9	6.9	1.6	△ 5.3	0.0	△ 1.6	
石油・化学	0.0	△ 5.8	5.6	0.0	△ 5.6	0.0	0.0	
プラスチック	0.0	0.0	0.0	6.9	6.3	0.0	△ 6.3	
窯業・土石	△ 6.7	△ 11.6	0.0	△ 7.7	△ 7.7	△ 3.9	3.8	
鉄鋼・非鉄金属	7.2	0.0	△ 4.6	9.9	13.7	△ 5.0	△ 14.1	
金属製品	1.7	0.0	△ 2.0	1.9	3.9	0.0	△ 1.9	
一般・精密機械	3.6	3.4	6.3	3.4	△ 2.9	3.4	0.0	
電気機械	6.3	△ 5.6	△ 5.6	△ 5.0	0.6	0.0	5.0	
輸送用機械	△ 4.2	3.6	4.6	△ 4.2	△ 8.8	△ 4.2	0.0	
その他製造	4.4	0.0	13.7	0.0	△ 13.7	0.0	0.0	
建設	△ 7.2	△ 5.6	△ 6.3	△ 5.0	0.7	△ 5.6	0.0	
運輸・倉庫	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卸売	1.5	4.3	△ 1.7	3.9	5.2	0.0	△ 3.5	
小売	0.0	2.8	1.6	3.2	1.6	△ 4.7	△ 7.9	
ホテル・旅館	4.6	5.0	5.6	0.0	△ 5.6	0.0	0.0	
サービス	△ 1.8	△ 3.6	△ 2.0	5.2	7.2	3.6	△ 1.6	

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(生産:製造業、受注:製造業及び建設業)
 (増加-減少)



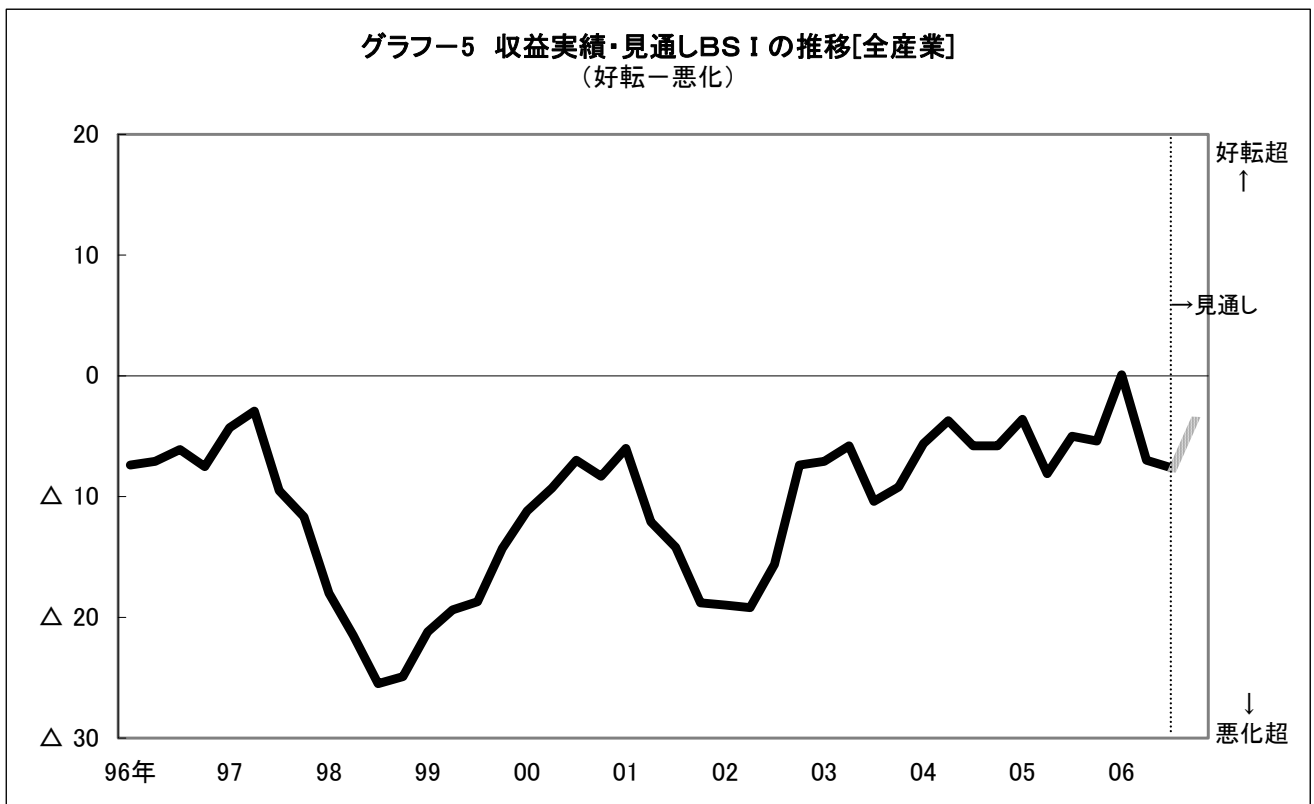
4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△7.6と2期連続で悪化し、水準も2期連続で「悪化」超となった。製造業は△6.4と同+1.5改善、大企業は悪化、中小企業は改善した。非製造業は△8.8と同△2.7悪化、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別にみると、石油・化学、窯業・土石、卸売などは改善したが、ホテル・旅館は大幅に悪化、鉄鋼・非鉄、その他製造なども悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は△3.8と実績比+3.8改善見込み。

	05年度					06年度		
	実績				前回は	見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月		7～9月	実績比	
全産業	△ 5.4	0.1	△ 7.0	△ 7.6	△ 0.6	△ 3.8	3.8	
製造業	△ 8.0	2.4	△ 7.9	△ 6.4	1.5	△ 4.9	1.5	
大企業	△ 11.5	3.9	△ 8.0	△ 9.2	△ 1.2	△ 8.4	0.8	
中小企業	△ 6.9	1.8	△ 7.8	△ 5.4	2.4	△ 3.7	1.7	
非製造業	△ 2.5	△ 2.3	△ 6.1	△ 8.8	△ 2.7	△ 2.5	6.3	
大企業	3.0	2.9	△ 2.0	△ 6.6	△ 4.6	3.1	9.7	
中小企業	△ 7.2	△ 7.3	△ 9.7	△ 11.2	△ 1.5	△ 8.4	2.8	
食料品	△ 10.0	1.4	△ 8.1	△ 6.1	2.0	△ 8.8	△ 2.7	
石油・化学	△ 16.7	2.0	△ 24.0	△ 10.4	13.6	△ 12.1	△ 1.7	
プラスチック	△ 3.9	8.3	△ 5.6	△ 6.3	△ 0.7	△ 16.7	△ 10.4	
窯業・土石	12.5	△ 10.0	△ 7.2	0.0	7.2	6.7	6.7	
鉄鋼・非鉄金属	10.7	11.6	0.0	△ 8.3	△ 8.3	△ 12.5	△ 4.2	
金属製品	△ 13.4	9.0	△ 1.9	△ 3.9	△ 2.0	△ 5.8	△ 1.9	
一般・精密機械	10.8	0.0	△ 9.4	△ 3.1	6.3	12.5	15.6	
電気機械	△ 22.2	16.7	11.1	15.0	3.9	11.1	△ 3.9	
輸送用機械	△ 21.5	△ 9.4	△ 4.2	△ 6.7	△ 2.5	0.0	6.7	
その他製造	△ 13.5	0.0	△ 10.0	△ 19.6	△ 9.6	△ 10.9	8.7	
建設	△ 18.4	△ 10.0	△ 11.1	△ 7.2	3.9	△ 7.9	△ 0.7	
運輸・倉庫	5.6	11.1	△ 3.1	△ 7.9	△ 4.8	△ 8.4	△ 0.5	
卸売	0.0	0.0	△ 12.5	△ 3.5	9.0	1.9	5.4	
小売	4.1	△ 1.4	△ 7.0	△ 10.6	△ 3.6	△ 4.7	5.9	
ホテル・旅館	9.4	△ 7.2	21.4	△ 7.7	△ 29.1	3.9	11.6	
サービス	△ 8.9	△ 5.1	△ 8.2	△ 12.0	△ 3.8	△ 1.0	11.0	

グラフー5 収益実績・見通しBSIの推移[全産業]
(好転ー悪化)



5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

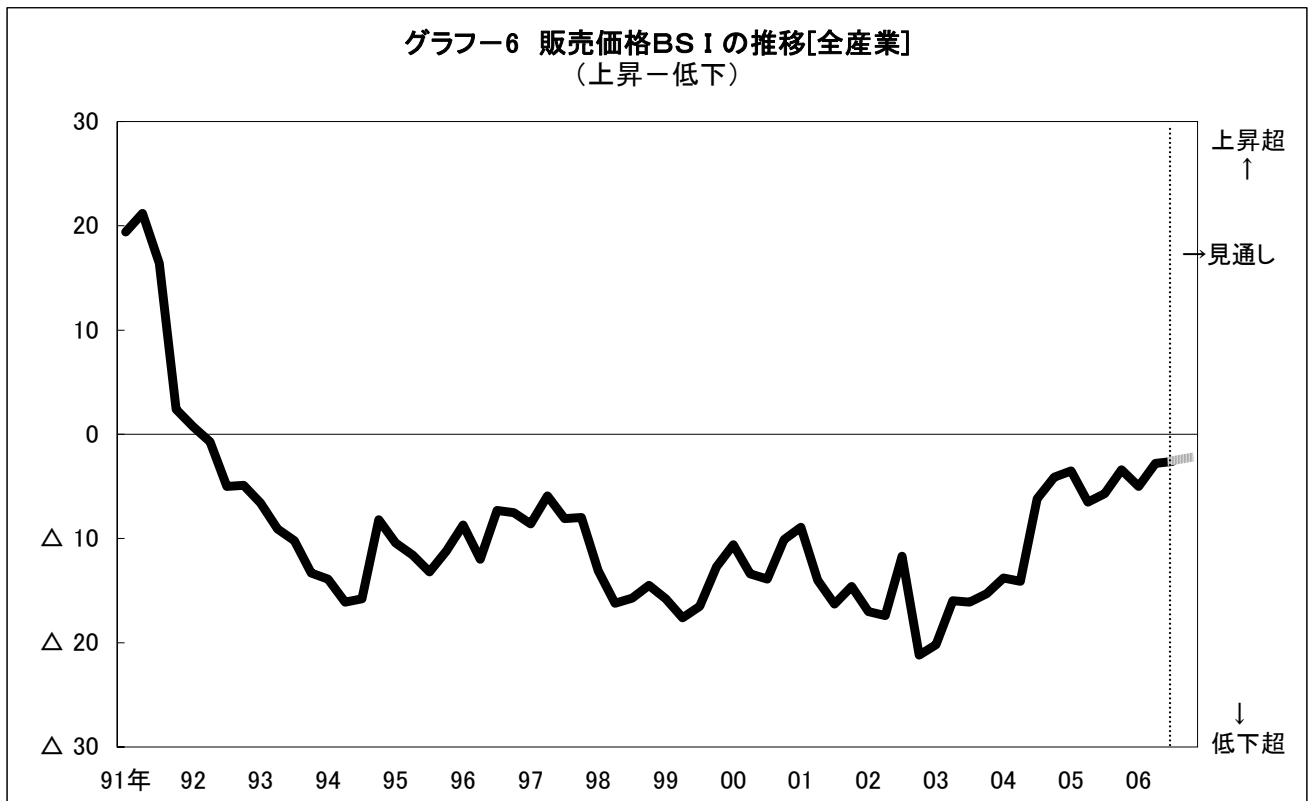
販売価格BSI（全産業）は△2.6と2期連続で改善した。製造業は△2.2と同+3.1改善、大企業、中小企業ともに改善した。非製造業は△3.1と同△3.5悪化、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別にみると、石油・化学、一般・精密機械、小売などは改善したが、建設、運輸・倉庫、ホテル・旅館などは悪化した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、△2.2と実績比+0.4改善見込み。

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	実績比	
全産業	△ 3.4	△ 5.0	△ 2.8	△ 2.6	0.2	△ 2.2	0.4
製造業	△ 5.5	△ 3.0	△ 5.3	△ 2.2	3.1	△ 2.7	△ 0.5
大企業	△ 6.3	0.0	△ 3.5	△ 1.0	2.5	△ 1.1	△ 0.1
中小企業	△ 5.2	△ 4.0	△ 5.8	△ 2.6	3.2	△ 3.3	△ 0.7
非製造業	△ 1.0	△ 7.5	0.4	△ 3.1	△ 3.5	△ 1.4	1.7
大企業	1.4	△ 8.1	1.4	△ 2.1	△ 3.5	△ 0.7	1.4
中小企業	△ 3.0	△ 7.0	△ 0.7	△ 4.1	△ 3.4	△ 2.1	2.0

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	実績比	
食料品	△ 3.6	△ 4.4	△ 3.4	△ 1.5	1.9	△ 3.0	△ 1.5
石油・化学	△ 3.6	3.9	△ 5.6	3.5	9.1	1.8	△ 1.7
プラスチック	△ 11.6	8.3	△ 5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
窯業・土石	△ 5.9	△ 6.7	△ 3.6	△ 7.2	△ 3.6	0.0	7.2
鉄鋼・非鉄金属	3.6	3.9	9.1	12.5	3.4	0.0	△ 12.5
金属製品	△ 1.7	△ 1.8	△ 7.4	△ 3.9	3.5	△ 3.9	0.0
一般・精密機械	3.6	△ 10.0	△ 9.4	△ 3.1	6.3	△ 3.1	0.0
電気機械	△ 22.2	0.0	△ 5.6	△ 5.0	0.6	△ 10.0	△ 5.0
輸送用機械	△ 19.3	△ 15.7	△ 11.6	△ 10.7	0.9	△ 7.2	3.5
その他製造	△ 7.7	△ 4.8	△ 6.3	△ 6.5	△ 0.2	△ 4.6	1.9
建設	△ 14.3	△ 11.8	△ 10.8	△ 21.9	△ 11.1	△ 20.6	1.3
運輸・倉庫	△ 11.6	△ 10.7	0.0	△ 7.2	△ 7.2	△ 3.6	3.6
卸売	2.9	2.8	6.3	0.0	△ 6.3	6.9	6.9
小売	4.3	△ 1.6	1.6	8.4	6.8	6.7	△ 1.7
ホテル・旅館	10.0	△ 17.9	10.8	0.0	△ 10.8	7.7	7.7
サービス	△ 4.3	△ 15.0	△ 4.6	△ 5.8	△ 1.2	△ 7.1	△ 1.3

グラフー6 販売価格BSIの推移[全産業]
(上昇ー低下)



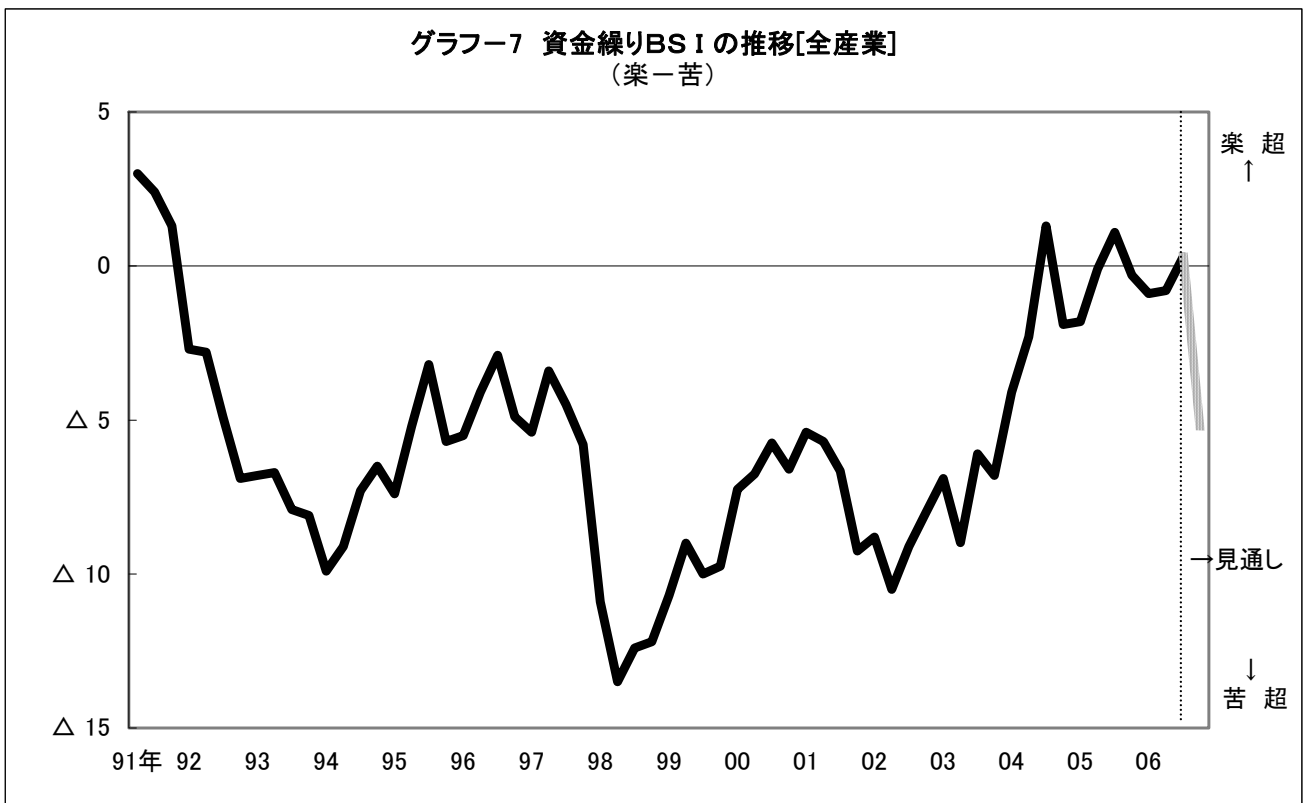
6. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は0.3と前回比+1.1改善し、水準は4期ぶりに「楽」超となった。製造業は1.6と同+1.6改善、大企業、中小企業ともに改善し、中小企業は6期ぶりに「楽」超となった。非製造業は△1.3と同+0.3改善、大企業は悪化、中小企業は改善した。業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属、電気機械などは改善したが、その他製造、卸売、ホテル・旅館などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は△5.2（実績比△5.5）と大幅に悪化する見込み。

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	実績比	
全産業	△ 0.3	△ 0.9	△ 0.8	0.3	1.1	△ 5.2	△ 5.5	
製造業	0.5	△ 0.8	0.0	1.6	1.6	△ 5.7	△ 7.3	
大企業	2.1	2.0	3.5	5.2	1.7	△ 8.4	△ 13.6	
中小企業	0.0	△ 1.8	△ 1.1	0.4	1.5	△ 4.8	△ 5.2	
非製造業	△ 1.2	△ 0.9	△ 1.6	△ 1.3	0.3	△ 4.5	△ 3.2	
大企業	0.6	1.3	0.7	0.0	△ 0.7	1.3	1.3	
中小企業	△ 2.8	△ 2.9	△ 3.6	△ 2.6	1.0	△ 10.4	△ 7.8	

	05年度					06年度		
	実績					見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	実績比	
食料品	△ 8.3	△ 7.0	△ 6.5	△ 4.4	2.1	△ 11.8	△ 7.4	
石油・化学	1.8	△ 4.0	0.0	3.6	3.6	△ 3.6	△ 7.2	
プラスチック	△ 7.7	4.2	△ 5.6	△ 6.3	△ 0.7	△ 6.3	0.0	
窯業・土石	5.9	△ 10.0	0.0	△ 3.3	△ 3.3	0.0	3.3	
鉄鋼・非鉄金属	3.6	0.0	△ 9.1	4.2	13.3	△ 13.7	△ 17.9	
金属製品	△ 3.4	△ 3.6	△ 1.9	3.9	5.8	△ 1.9	△ 5.8	
一般・精密機械	7.2	3.4	6.3	3.1	△ 3.2	9.4	6.3	
電気機械	5.6	16.7	16.7	30.0	13.3	△ 5.0	△ 35.0	
輸送用機械	7.2	6.3	3.9	0.0	△ 3.9	△ 10.7	△ 10.7	
その他製造	3.9	4.8	4.4	△ 2.2	△ 6.6	△ 11.4	△ 9.2	
建設	△ 9.4	△ 12.5	0.0	△ 2.5	△ 2.5	△ 18.4	△ 15.9	
運輸・倉庫	△ 2.9	3.0	3.2	2.8	△ 0.4	△ 5.6	△ 8.4	
卸売	4.2	4.2	4.7	0.0	△ 4.7	5.0	5.0	
小売	△ 2.8	△ 1.4	△ 5.9	△ 1.5	4.4	△ 6.1	△ 4.6	
ホテル・旅館	△ 13.4	△ 7.7	0.0	△ 4.6	△ 4.6	4.6	9.2	
サービス	2.9	1.2	△ 5.2	△ 2.2	3.0	△ 5.7	△ 3.5	



7. 設備投資動向（2005年度設備投資実績、06年度計画額）

06年度設備投資計画額（全産業ベース、06年7月調査、前回答先359社）は、05年度実績額比△2.0%の減少となった。製造業では同△27.4%減少したが、非製造業では同+18.1%増加した。

期初計画比（全産業）では横ばい。製造業中小企業と非製造業では僅かながら上方修正となった。

（単位：億円、％）

	05年度 実績額	06年度期初計画額		06年6月末時点修正計画額		
			05年度比		05年度比	期初比
全産業	1342.8	1316.1	△ 2.0	1316.2	△ 2.0	0.0
製造業	592.0	439.7	△ 25.7	429.7	△ 27.4	△ 2.3
大企業	546.8	410.9	△ 24.9	399.7	△ 26.9	△ 2.7
中小企業	45.1	28.8	△ 36.2	30.0	△ 33.5	4.3
非製造業	750.8	876.3	16.7	886.5	18.1	1.2

8. 雇用BSI

（1）雇用実績・見通しBSI（グラフー8）

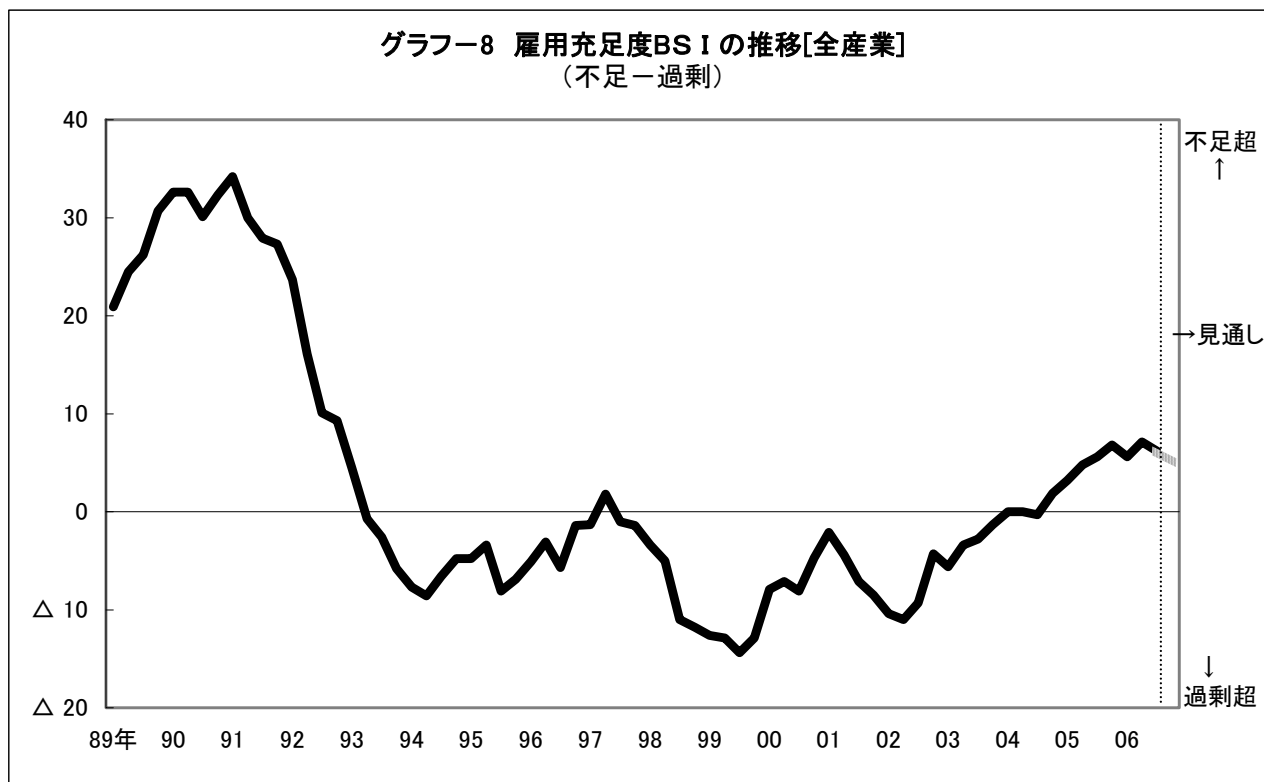
雇用BSI（全産業）は6.2（前回比△0.9）と8期連続で「不足」超となった。製造業は4.6（同+1.5）と「不足」超幅が拡大したが、非製造業は8.1（同△3.9）と「不足」超幅が縮小した。業種別には、輸送用機械、ホテル・旅館は「過剰」超、石油・化学、建設は「適正」、その他12業種は「不足」超となった。

先行きの雇用BSI（全産業）は5.0（実績比△1.2）と、雇用不足状態が続く見込み。

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	
全産業	6.8	5.6	7.1	6.2	△ 0.9	5.0	△ 1.2
製造業	4.2	4.9	3.1	4.6	1.5	3.3	△ 1.3
大企業	1.1	1.1	2.4	1.1	△ 1.3	0.0	△ 1.1
中小企業	5.4	6.5	3.4	6.1	2.7	4.5	△ 1.6
非製造業	9.7	6.4	12.0	8.1	△ 3.9	7.0	△ 1.1
大企業	8.5	3.1	11.9	8.0	△ 3.9	5.2	△ 2.8
中小企業	10.8	9.7	12.0	8.2	△ 3.8	8.7	0.5

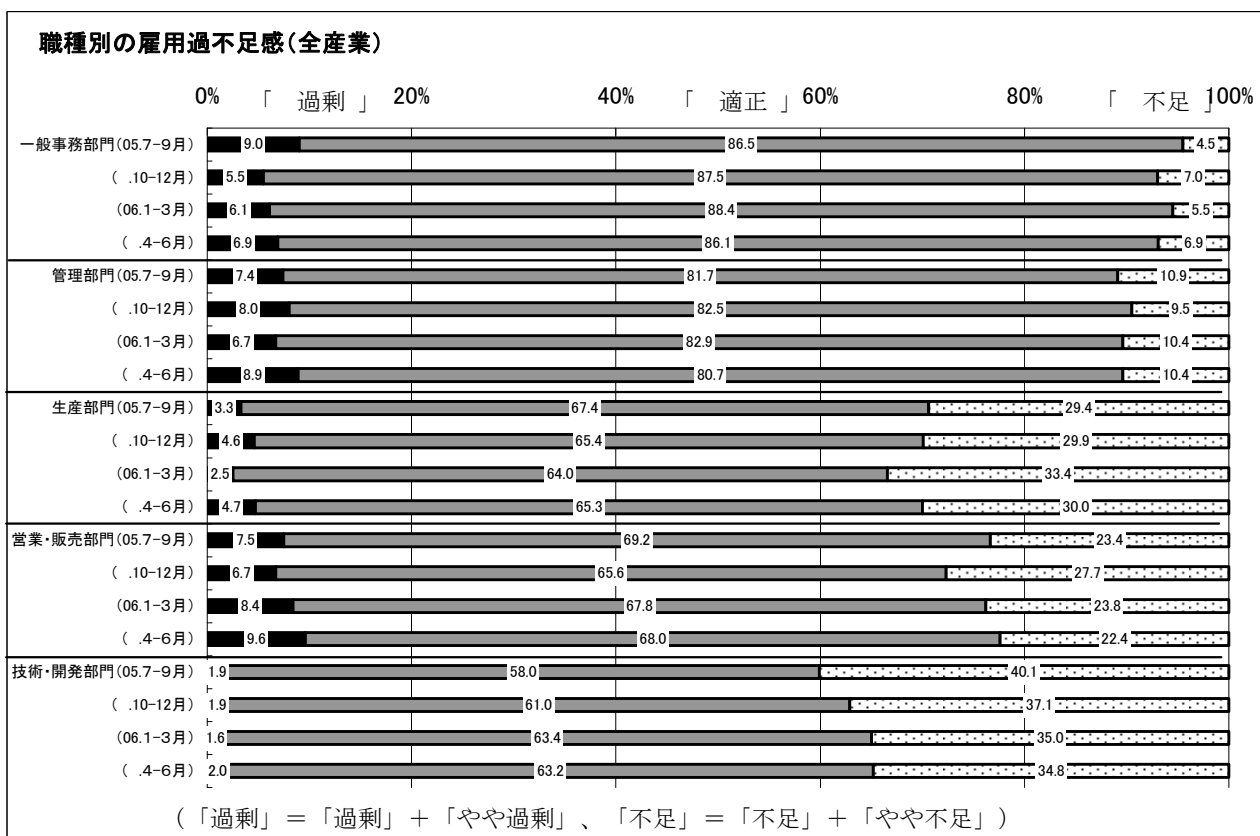
注）BSIが大きいと雇用不足であることを表す

	05年度				06年度		
	実績				見通し		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比	7～9月	
食料品	0.0	7.9	△ 1.7	4.7	6.4	3.2	△ 1.5
石油・化学	4.2	△ 4.8	2.0	0.0	△ 2.0	0.0	0.0
プラスチック	4.6	5.0	0.0	6.3	6.3	△ 7.2	△ 13.5
窯業・土石	6.3	7.7	7.2	12.5	5.3	7.7	△ 4.8
鉄鋼・非鉄金属	17.9	15.4	6.3	15.0	8.7	10.0	△ 5.0
金属製品	2.1	4.4	2.1	5.6	3.5	4.2	△ 1.4
一般・精密機械	12.5	4.6	△ 3.9	4.2	8.1	3.3	△ 0.9
電気機械	0.0	11.1	12.5	6.3	△ 6.2	18.8	12.5
輸送用機械	7.7	0.0	0.0	△ 3.9	△ 3.9	△ 3.4	0.5
その他製造	△ 2.4	2.9	11.4	3.3	△ 8.1	2.6	△ 0.7
建設	7.2	9.1	14.3	0.0	△ 14.3	8.3	8.3
運輸・倉庫	9.4	9.4	10.0	14.7	4.7	10.6	△ 4.1
卸売	3.7	6.7	8.0	5.0	△ 3.0	4.0	△ 1.0
小売	7.4	6.0	10.4	12.0	1.6	10.4	△ 1.6
ホテル・旅館	10.0	0.0	10.0	△ 9.1	△ 19.1	5.0	14.1
サービス	15.6	6.4	15.5	12.2	△ 3.3	4.8	△ 7.4



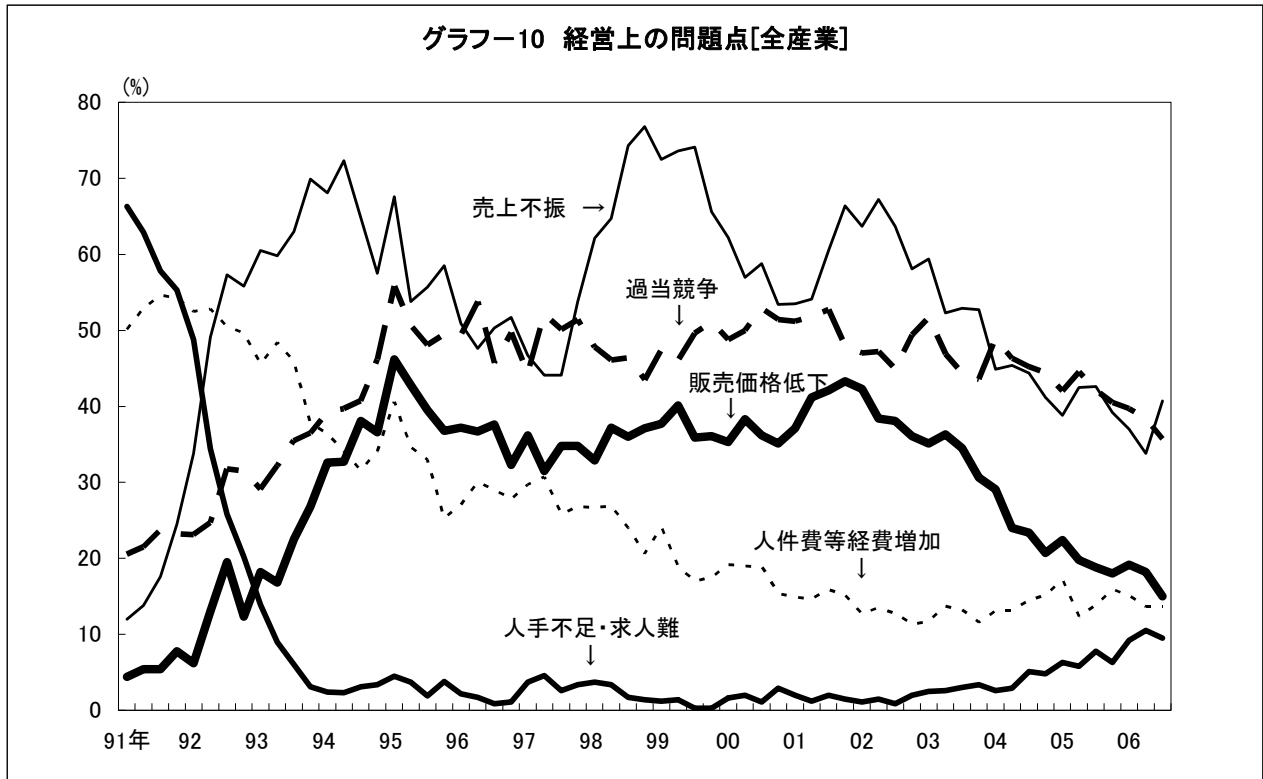
(2) 職種別の雇用過不足感 (グラフ-9)

職種別にみると、引き続き生産部門、営業・販売部門、技術・開発部門で雇用不足を訴える向きが多い。



9. 経営上の問題点（グラフー10）

経営上の問題点として、「売上不振」を挙げる先は増加したが、「過当競争」、「販売価格低下」、「人件費等経費増加」、「人手不足・求人難」を挙げる先は減少した。



（菅谷 敦）

○BSIとは

- ・ B S Iとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S Iは次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $B S I = A + 1/2 B - 50 = 1/2 (A - C)$
- ・ この結果、B S Iがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2006年4～6月期の全産業の業況判断を例にとると、B S Iは $\Delta 2.9$ であるが、これは「好転」企業の割合19.3%、「悪化」企業の割合25.0%であることから $B S I = (19.3 - 25.0) \times 1/2 = \Delta 2.9$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、B S Iが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

	合計	(単位：社)			
		本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	359	311	48	134	225
製造業	189	162	27	50	139
食料品	34	29	5	10	24
石油化学	29	20	9	13	16
プラスチック	8	7	1	2	6
窯業土石	15	14	1	2	13
鉄鋼非鉄	12	12	-	3	9
金属製品	26	22	4	5	21
一般精密	16	14	2	3	13
電気機械	10	9	1	4	6
輸送用機械	16	14	2	5	11
その他製造	23	21	2	3	20
非製造業	170	149	21	84	86
建設業	22	22	0	4	18
運輸倉庫	19	18	1	7	12
卸売業	30	24	6	11	19
小売業	34	30	4	25	9
ホテル・旅館	13	8	5	7	6
サービス業	52	47	5	30	22

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方 法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 2006年7月初
4. 回答状況… 調査対象企業 731社
内有効回答数 359社
有効回答率 49.1%
5. 項目および対象期間
 - ① 2006年4～6月期の業況実績
 - * 前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
業況判断、販売価格
 - ② 2006年7～9月期の見通し
 - * 前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
業況判断、販売価格
 - ③ 設備投資
2005年度実績
2006年度期初計画
2006年度6月末時点修正計画額